

1月8日（木）

あけまして

おめでとうございます

保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より本校の教育活動に深いご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

新しい年を迎え、子どもたちはそれぞれに期待や希望を胸に、また一步成長しようとしています。本校では、学力の向上はもちろんのこと、“自分を信じる力”、粘り強く取り組む力、他者を思いやる力といった「非認知能力」\*\*の育成を大切にしています。これらの力は、すぐに目に見える成果として表れにくいものもありますが、子どもたちが将来、自分らしく生きていくための大切な土台になると考えています。

その非認知能力を育てる上で欠かせないのが、**目標をもつ**ことです。大きな目標でなくてもかまいません。「昨日より少しできるようになる」「最後までやり抜く」「友だちにやさしい言葉をかける」——そんな小さな目標の積み重ねが、子どもたちの自信となり、次への意欲につながっていきます。

本年も、子どもたち一人一人が目標に向かって挑戦し、失敗から学び、成長を実感できる学校づくりに教職員一同努めてまいります。引き続き、本校の教育活動へのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

本年が、皆様にとって実り多い一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

1月8日（木）

【始業式の話】

目標を持つことのすばらしさ！

今日は、目標を持つ素晴らしさについて、お話します。

目標と願いごとは、どちらも「こうなりたい」「こうなってほしい」という“願う”気持ちです。では、何が違うのでしょうか。

願い事は、お願いをするだけの気持ちです。一方、目標は、願うことに向けて、「ああしてみよう、こうしてみよう」と考えて取り組みをします。大きな目標でなく自分に合った目標で十分です。

目標を決めたら、  
「今日は何をしようか」  
「今週はどんなことを意識しようか」  
と、行動に結びつけます。

目標を持つと、毎日の学校生活がやる気に満ちて、生き生きとしてきます。  
「今日はこれを意識しよう」と思うだけで、授業や休み時間の過ごし方が変わってきます。

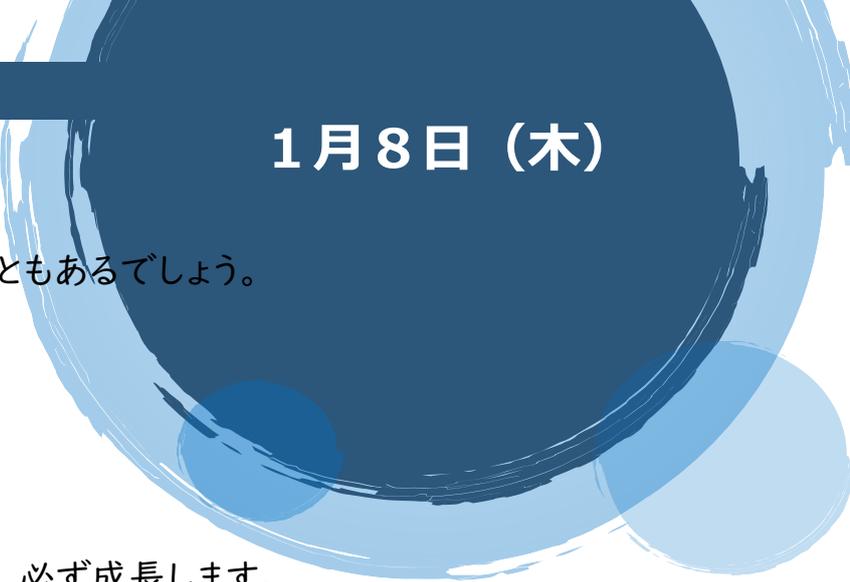
そして、さらに大事なことが、「振り返ること」です。

1日の終わりに、  
「今日は目標に向かって行動できたかな」  
1週間の終わりに、  
「今週はどうだったかな」  
と、自分を振り返ってみてください。

できたことがあれば、自信になります。  
できなかったことがあっても、失敗ではありません。

「次はどうしたらいいかな」と考えることが、目標達成への一番の近道です。

最後に、もう一つ、とても大切なことを伝えます。  
それは、人のせいにせずに、自分を見つめることです。



1月8日（木）

うまくいかないとき、  
周りの人や環境のことが気になることもあるでしょう。  
でも、そんなときこそ、  
「自分はどう行動したかな」  
「次は何ができるかな」  
と、自分に目を向けてみてください。

自分を見つめることができる人は、必ず成長します。  
それは、自分の力で前に進もうとしている証拠です。

目標を持ち、行動し、振り返り、そして自分を見つめる。  
この積み重ねが、みなさんを大きく成長させてくれます。

みなさん一人一人のがんばりを、心から応援しています。

